

【教育目標】

- ・一人ひとりを大切にし、差別を許さない人権感覚豊かな集団を育てる
- ・豊かな人間性を持ち、自ら学び、考え、主体的に行動できる生徒を育成する
- ・知・徳・体のバランスのとれた人間形成をめざす

【生活目標】

- ・場を美しく、時を守り、礼を正す

【三中の重点課題】

- 授業の受け方 9 ヶ条（①休み時間中に次の授業の準備をしよう ②教室をきれいにしよう ③チャイムが鳴る前に座っておこう ④あいさつは、全員で気持ちよく ⑤正しい姿勢で座ろう ⑥話をよく聞き、自分の考えを深めよう ⑦手を挙げて積極的に発表しよう ⑧ノートをていねいに書こう ⑨授業中は静かにしよう）
- 重点 4 項目（チャイム着席の徹底、机の位置合わせの徹底、座席表どおりの着席の徹底、腰を伸ばす指導の徹底）

教科の結果より

【国語と数学の課題が見られる設問】※数値に関しては、本校と全国の正答率・無回答率を表しています。

設問	本校正 答率	全国正 答率	本校無 回答率	全国無 回答率
資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができるかどうかをみる	50.0	68.5	10.2	3.5
表現の技法について理解しているかどうかをみる	52.5	54.9	1.7	1.8
複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる	11.8	25.9	47.1	29.4
二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈することができるかどうかをみる	75.6	83.4	0.8	0.8

※資料を読み取り、自分の意見を書くに課題はあるが、基本的な知識を問う問題は正答率が上がっている

※関数の領域はある程度の成果が見られるが、データ活用に課題がある。

国語と数学ともに資料を用いた問題に課題が見られる。

児童・生徒質問紙より

	本校の回答率（％）	全国の回答率（％）
先生はあなたのよいところを認めてくれますか	89.1	89.7
普段（月曜日から金曜日）1 日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	54.7	39.8
自分にはよいところがあると思いますか	84.0	81.0

【授業について】

- ・三中の重点課題である『授業の受け方 9 ヶ条』『重点 4 項目』の徹底。
- ・資料やデータを用いた問題の正答率が低く、また無解答率も高いため、授業の中で資料を用いた課題にとりくむ。

【生活について】

- ・携帯電話を含む電子機器を 1 日の中で使用する時間が大阪府、全国と比べ圧倒的に高い数字を示している。また、朝ごはんを食べていない生徒、寝る時間がバラバラな生徒、朝起きる時間が一定になっていない生徒も多いため、学力向上通信などを通して重要性を伝えていく。